

向こう1か月の天候の見通し

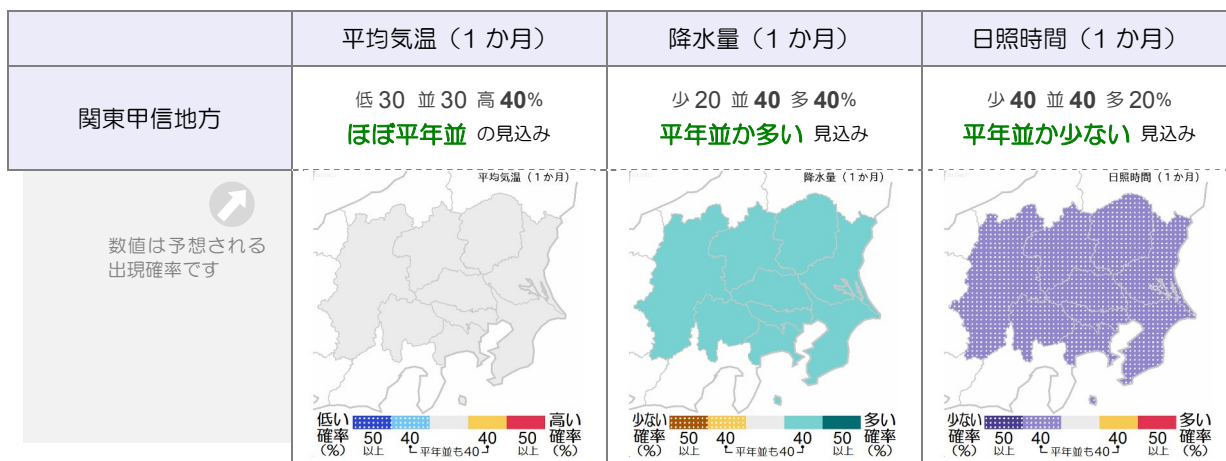
関東甲信地方（8月19日～9月18日）

気象庁地球環境・海洋部

予報のポイント

- 関東甲信地方は、日照時間の少ない状態が続いています。今後も、期間の前半を中心に気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすいため、向こう1か月の日照時間は平年並か少なく、降水量は平年並か多くなる見込みです。
- 向こう1か月の気温は、ほぼ平年並の見込みです。

1か月の平均気温・降水量・日照時間



週別の天候

(1 週目) 8/19～25	(2 週目) 8/26～9/1	(3～4 週目) 9/2～15
天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。	天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。	天気は数日の周期で変わるでしょう。

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<http://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

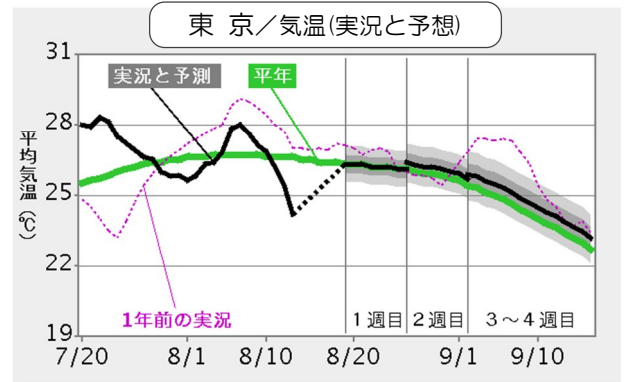
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

週別の平均気温

	平均気温（1週目） 8/19~25	平均気温（2週目） 8/26~9/1	平均気温（3~4週目） 9/2~15
関東甲信地方	低30 並 50 高20% 平年並 の見込み	低20 並 50 高30% 平年並 の見込み	低20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み
数値は予想される 出現確率です	平均気温（1週目） 	平均気温（2週目） 	平均気温（3~4週目）
	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)
	平年並も40%以上	平年並も40%以上	平年並も40%以上

ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、
気象庁ホームページ
<http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php>
で公開しています。

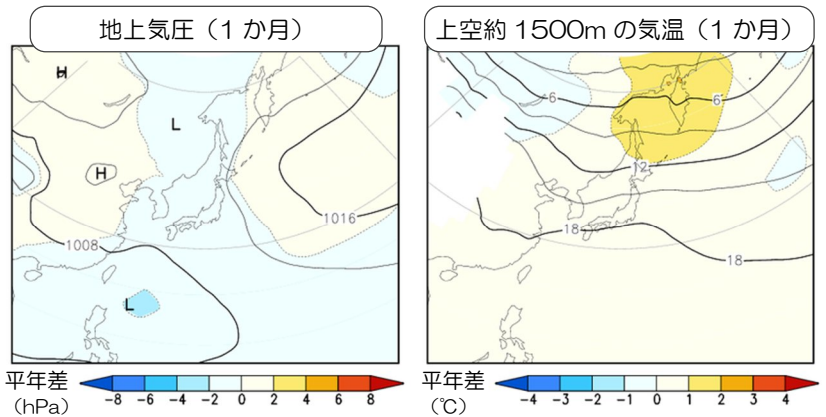
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は7日平均気温です。



数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、日本の東海上では高い一方、日本の南海上から日本付近は低い予測となっています。

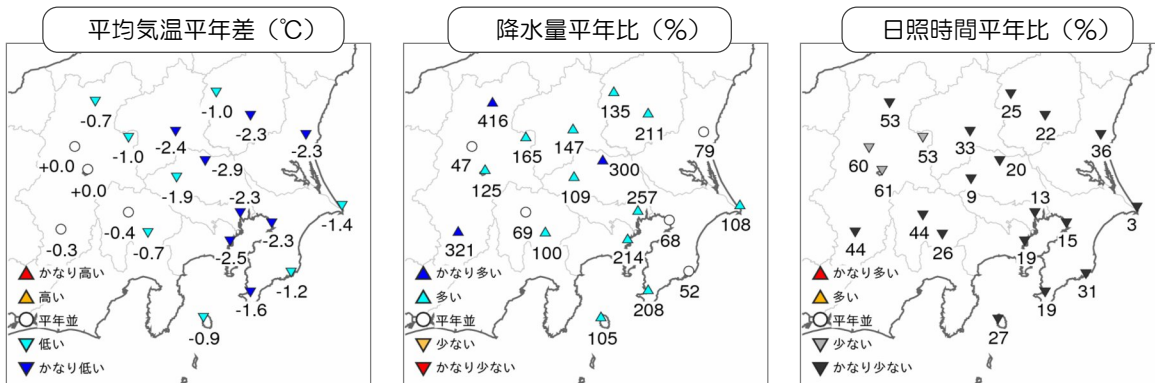
上空約1500mの気温（右図）は、日本付近では全体的に高い予測となっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況） 8/10~16

関東甲信地方は、上空の気圧の谷やオホーツク海高気圧からの冷たく湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多く、日照時間の少ない状態が続きました。
この期間の関東甲信地方の気温は低く、降水量は多く、日照時間はかなり少なくなりました。



(実況) 8/10~16	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
関東甲信地方	-1.4°C (低い)	162% (多い)	31% (かなり少ない)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
関東甲信地方	平年差：-0.1~+0.4°C	平年比：73~120%	平年比：91~105%
東京	24.8~25.6°C	118.0~187.1mm	120.5~143.4時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3~4 週目)
関東甲信地方	平年差：-0.3~+0.6°C	平年差：-0.3~+0.7°C	平年差：-0.3~+0.7°C
東京	25.8~26.9°C	25.4~26.6°C	23.8~25.0°C

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
東京	13.0日	8.4日	3.6日	1.7日	3.6日	1.9日	5.9日	4.8日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の40%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率	(低(少)：平年並：高(多))	解 説
高い(多い) 確率が 50%以上	(20：40：40)	…… 高い(多い) 見込み
平年並の確率が 50%以上	(40：30：30) (30：40：30) (30：30：40)	…… 平年並が高い(多い) 見込み
		…… 平年並の見込み
		…… ほぼ平年並の見込み
		…… 平年並が低い(少ない) 見込み
低い(少ない) 確率が 50%以上		…… 低い(少ない) 見込み